

2025年5月7日
コムシスホールディングス株式会社
日本コムシス株式会社
コムシス情報システム株式会社

経済産業省の予算事業 「令和6年革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」が 完了し日本ロボット工業会より報告書が公開されました

コムシスホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 田辺 博）の完全子会社である日本コムシス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 田辺 博）とコムシス情報システム株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 打出 邦彦 以下、コムシス情報システム）は、コムシスグループとして連携し、ロボットソリューション事業を推進しています。

コムシス情報システムとエイム・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都港区、代表者：吉本 万寿夫）は、経済産業省『令和6年度 革新的ロボット研究開発等基盤構築事業（ロボットフレンドリーな環境構築支援事業）』において、ロボットがエレベーターと連携する際の課題を解明し、導入に向けたビジネスモデルを提案しました。この成果は、日本ロボット工業会の公式ウェブサイトにて公開されています。

■研究開発の概要

現代社会で深刻化する人手不足に対応するため、ロボットの導入が進められていますが、ロボットがフロア間を移動する際にはエレベーターとの連携が欠かせません。しかし、従来のエレベーター連携技術には高コストや技術的複雑さという課題がありました。本研究では、これらの課題を解決するため、以下のテーマと目的で研究開発を進めました。

- ・テーマ：ロボットが簡易かつ廉価にエレベーターに自律的に乗降する手法の確立
- ・期間：2024年9月～2025年2月
- ・実施事業者：エイム・テクノロジーズ株式会社、コムシス情報システム株式会社

■今後の展望

本研究成果は、ロボットフレンドリー施設推進機構（RFA）のエレベーター連携テクニカル委員会において、さらなる議論と検討が進められる予定です。これにより、ロボットがエレベーターを活用

して自律的にフロア間を移動する技術の標準化と普及が期待されています。

また、この技術は、ホテルや病院といったサービス分野だけでなく、物流倉庫や商業施設など多様な環境でのロボット活用を加速させる可能性を秘めています。これにより、現在の人手不足という社会課題の解決に貢献し、より効率的かつ快適なサービス提供の実現を目指します。

以上

【関連リンク】

- 本研究成果の詳細（日本ロボット工業会公式ウェブサイト）

<https://www.jara.jp/news/2025/250410/>

- コムシスグループソリューション紹介サイト「IT-COMPASS」ロボットソリューション紹介ページ

<https://www.it-compass.jp/solution/robot/>

お問い合わせ

～ロボットソリューションに関するお問い合わせ～

コムシス情報システム株式会社

フューチャライズ事業部 SmartWorld 推進部

TEL:03-3448-7169

MAIL : bd_contact@mlb.comjo.co.jp

～リリースに関するお問い合わせ～

コムシスホールディングス株式会社

URL : <https://www.comsys-hd.co.jp/>

日本コムシス株式会社

総務部広報室

TEL:03-3448-7190

URL : <https://www.comsys.co.jp/>